

「ペンテコステ」

1. はじめに

- ・教会とは何かの基本的なことを教える。
- \* 2章全体がペンテコステについてです。内容は①聖霊降臨の現象②ペテロの説明③その日悔い改めた人三千人が仲間に加えられた④弟子たちの様子。(初代教会)
- \* 私たちは会をつくるとき、会長、書記、会計などの役職や会の目的、規則などを明確にします。そのようなグループの作り方と教会共同体とはどう違うのだろうか。

2. 本文

1節：五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。

- ・五旬節(ギリシャ語でペンテコステ、意味：50日目)、ユダヤ三大祭りの一つ。(過ぎ越し、仮庵祭り)
  - ・過ぎ越しの祭りから50日目の祭りを五旬節という。
  - ・過ぎ越しの祭りは出エジプトを記念し、奴隷から解放されたことを祝う。
  - ・五旬節は過ぎしから50日目にシナイ山で、モーセが律法を与えられた日。
  - ・五旬節の日に、弟子たちが集まり、祈っていたとき、聖霊が皆に与えられた。
- ・4節：すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話し出した。

\* ペテロの説教(説明) 14~41節

- ・ヨエルの預言
- ・十字架—よみがえり—聖霊の降臨—悔い改め—バプテマ

\* (教会の成立)

- ・ 2 : 42 ~ 47 信徒の交わり(コイノニア)
  - ①使徒たちの教えを堅く守り②交わりをし③パンを裂き④祈りをしていた。
  - ⑤一同の心に畏れが生じ⑥いっさいの物を共有していた⑦心を一つにして宮に集まり⑧家でパンを裂き、喜びと真心をもって食事をともにし⑨神を賛美し、すべての民に好意を持たれた⑩主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった。
- ・ 4 : 32 ~ 35 持ち物のこと
- \* 「聖霊」はどのように言われてきたか。
  - ・ ルカ 24 : 49 「さあ、わたしは、わたしの父の約束してくださったものをあなたがたに送ります。」
  - ・ 使徒の働き 1 : 4 ~ 5 「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ちなさい。」
  - 1 : 8 「聖霊があなたがたの上に臨まれる時、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

3. まとめ

- ・教会に聖霊の働きを取り戻すこと
  - ・神のみ旨はみことばに示される。
  - ・イエス・キリストの模範。
  - ・教会共同体の了解。